

文化生活・教育常任委員会及び
予算特別委員会文化生活・教育分科会
議事次第

〔 令和6年9月27日（金）
午後1時30分～
於：第4委員会室 〕

1 開 会

2 付託議案（討論・採決）

3 審査依頼議案（適否確認）

4 所管事項（教育委員会）

5 閉 会

文化生活・教育常任委員会議案付託表

議案番号	件名
8	財産取得の件（特別支援学校通学車両）

文化・生活・教育常任委員会 送付陳情一覧表

令和6年9月定例会

受理番号	受理年月日	件名
23の2	R6. 7. 3	母が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情

陳情又は要望に関する文書表

受理番号	第 23の2 号	受理年月日	令和6年 7月 3日	送付委員会	文化生活・教育常任委員会
陳情者					
件名	母が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情				
要旨	<p>私は10年前、留学のため中国宝鶏から来日した。今は東京都に住み、メディアに勤務している。中国で逮捕拘留されている母の救援に協力をお願いする。</p> <p>母は陝西省に住んでいる。2004年4月11日に友達の家に行った際、法輪功を修煉していることを理由に現地の警察に押し入れられ、強制連行され、現在留置場に拘束されている。</p> <p>元々体が弱い母は、34歳の時、病院で心室性期外収縮と診断され、多くの医学専門家に診てもらったが、改善しなかった。1998年に、父の同僚に法輪功を紹介され、「真、善、忍」の教えに関心した母は法輪功を始めた。幸運なことに母は奇跡的に回復しただけでなく、その後二十数年に渡り、一度も病院に行くことなく、健康を維持してきた。</p> <p>しかし、1999年7月20日、当時の国家指導者、江沢民は、嫉妬心から法輪功への残忍な迫害を開始した。拷問迫害による死亡者は、身元が確認できた人数だけでも5,000人以上に達しており、実際の人数は統計することすらできないと言われている。2023年、陝西省では、少なくとも215人の法輪功学習者が迫害を受けている。そのうち2人が死亡し、63人が不法に収容され、13人が不法に逮捕され、12人が不法に裁判にかけられ、47人が不法に家宅搜索され、63人が嫌がらせを受け、4人が放浪生活を余儀なくされ、1人が精神病院に収容されている。また、大連市長であった薄熙来は、法輪功学習者から生きたまま臓器摘出を行うことを考え、それを瞬く間に全国に広め、臓器摘出から遺体の販売まで一貫して行う殺人産業を形成し、地球上にかつてない邪悪を作り出した。</p> <p>中国共産党政府の血に染まった手によって、健康体となった母から臓器が収奪される可能性さえある。そして母が一日でも長く拘留されれば、その分拷問に遭うリスクも高くなる。</p> <p>私は母と一緒に法輪功を修煉していたため、もし日本から中国に帰れば、飛行機から降りた途端に逮捕される恐れがある。そのた</p>				

め、この10年間、親族が亡くなった時も中国に帰ることができなかった。母の不法逮捕によって、悲しみと不安と無力感に苛まれている私に、どうか力を貸してほしい。

ついては、次の事項について、陳情する。

- 1 人道的な立場から、不当な扱いを受けている母の境遇に関心を持ち、一刻も早く救出すべく、駐日中国大使館、在中国日本大使館及び日本の外務省に働きかけること。
- 2 国に、母の早期救出を求める意見書を提出すること。